

答 申

川西市は、第5次総合計画前期基本計画に基づき、市民と地域が主体となって、誰もがいきいきと活躍できるまちの実現に向けた施策を進めてきた。しかしながら、今後の人口減少・少子高齢化による税収の減少を考えると、厳しい財政状況下における市政運営が求められることから、これまで以上に効果的な施策を展開する必要がある。

今後については、多様化・複雑化する市民や地域のニーズに対して、行政、市民、コミュニティ、NPO、事業者等が担う役割を明確にし、参画と協働によるまちづくりをさらに推し進めていくことが重要である。

このような状況を踏まえて、「第5次川西市総合計画後期基本計画」の策定にあたっては、次の3点について特に留意することを求めたい。

なお、本審議会の審議過程で出された後期基本計画原案に対する意見を整理し、別添のとおり「意見集」として取りまとめたので、後期基本計画の策定の参考として十分検討し活用していただくよう要望する。

記

1. 今後の人口減少や少子・高齢化に的確に対応するため、都市と自然が寄り添う川西市の住み良さを生かし、市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる持続可能なまちづくりを推進すること。
2. 子どもを安心して産み育てることができる環境の実現に向けて、妊娠、出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施するとともに、子どもが「生きる力」を育むための環境の充実を図ること。
3. 市民の健やかな暮らしの実現を目指して、健康を意識したまちづくりを推進すること。